

働く小町さん

ADULT ONLY



三途の川

腰やったって？  
大丈夫かい？

奪<sup>だつ</sup>衣<sup>え</sup>婆<sup>ば</sup>あゝ  
居<sup>い</sup>るかい？

おお…  
こまつちゃんかい

がが  
がが

まあ今日は  
あたいに任せて  
休んでてよ

すまんのう

お礼に、今日は  
好<sup>こ</sup>み<sup>み</sup>の<sup>の</sup>子<sup>こ</sup>が<sup>が</sup>来<sup>来</sup>たら  
イ<sup>イ</sup>キ<sup>キ</sup>又<sup>又</sup>キ<sup>キ</sup>して  
も  
だ<sup>だ</sup>ま<sup>ま</sup>つ<sup>つ</sup>と<sup>と</sup>い<sup>い</sup>ち<sup>ち</sup>や<sup>や</sup>る<sup>る</sup>ぞ

どーせ今日も  
じーさんばーさんしか  
来<sup>来</sup>ないのにかい？

ホツホツホツ  
ちがいない

トタ  
トタ

ニヤ  
ニヤ



お前さんたち冥銭は持ってるかい？

今日に限って大当たりか…嬉しいやら

若い身空で悲しいやら…

とか思ってたのに…



ないか…

そつちのお前さんは何かあるかい？

こう…なんてーかお金というか金目のモノというか  
そうそうそれぞれ



それが払えないとなれば

衣服についた業を少しでも軽くする為に身ぐるみ剥がしたうえで乗ってもらう事になる

額烏帽子や身なり、六文銭の有無を見るにこちらはみなしごか…？

舟に乗るには契約料の渡し賃が必要なんだが…

お前さん達はこれから向こう岸へ渡らなければならぬ



解るかい？  
解らないか…

でもすまんね…  
どうあれ  
例外は無しだ

なあに、  
怖い事は  
何も無いさ

全部あたいに  
任せとけば  
悪いようにはしない

なご  
なご

ほれ、それじゃ  
脱いで脱いで



なんだい？  
まだなんか身に  
付けてるのかい？



よし、これで  
全部かな？



おっと…お前さんも  
オトコノコだねえ♡













あらやだ  
お待たせ…

ごめんごめん



ふはっ♡

ん…?

ジュンハッ

ジュンハッ



目指すは向こう岸…  
といっても見えない  
かもしれんが

見んや

なあに  
お前さん達なら  
すぐに着くさ



よし、じゃあ  
そろそろ逝くと  
するかね

いっ

いっ

っ

っ



あらまあ…

おいおい

あれは吊って  
くれた人からの  
気遣いなんだぞ？

それを無碍に  
するとは…業が  
深まっても知らんぞ？

ポチャッ



あまりに  
想定外の行動すぎて  
飛距離を操るのも忘れて  
見入っちゃったよ…

急に渡りたく  
なくなったのかい？

もい

もい

もい

でも  
渡って貰わないと  
こっちも困るし

これじゃあ結局  
さっきと同じく  
身ぐるみ剥ぐ事に…

って…ああ…  
なるほど  
なるほど…

てんっ

『身ぐるみ剥がす』は  
さっきのアレコレも  
ワンセットだと  
思ってるわけか…



でもこれ以上遅れると、また映姫様に叱られるしなあ...

おび...

うーむ...これは目の前で期待させるような事をしたあたいのミスだな...

ドキ

しかし、現状で片方だけ良い思いさせてるってのもあたいのミス...

...ん?

フス...



出航遅れるからそこで待ってて

かわいい!!

ハハハ

コク

ヒシッ



ヒシッ





ほおら...♡  
やわらかいぞお♡

先走りのぬるぬるで  
滑りよく  
入ってくなあ...♡

むにゅっ♡



お？  
いまだで  
剥けたかな♡

それそれっ♡  
それ♡

おっと♡

おはっ♡  
おはっ♡  
おはっ♡  
おはっ♡  
おはっ♡  
おはっ♡

おはっ♡  
おはっ♡

おはっ♡  
おはっ♡  
おはっ♡  
おはっ♡  
おはっ♡  
おはっ♡



最後まで経験  
してみるかい？

よし、どうせ  
乗り掛かった船だ

アキ  
アキ

まだ出てる...♡  
出し足りない  
みたいだねえ♡



まだ出てる...♡  
出し足りない  
みたいだねえ♡

キュッ  
ド  
オオ♡



ぐわんぐわん  
ぐわんぐわん



ちよいとそこに  
横になりなよ♡

怖いかい？  
大丈夫大丈夫♡

なあに  
簡単な事さ♡

のび  
のび







はっまり

そうかそうか  
そいつは重畳♡



お前さんも  
ちゃんと  
気持ちいいかい♡

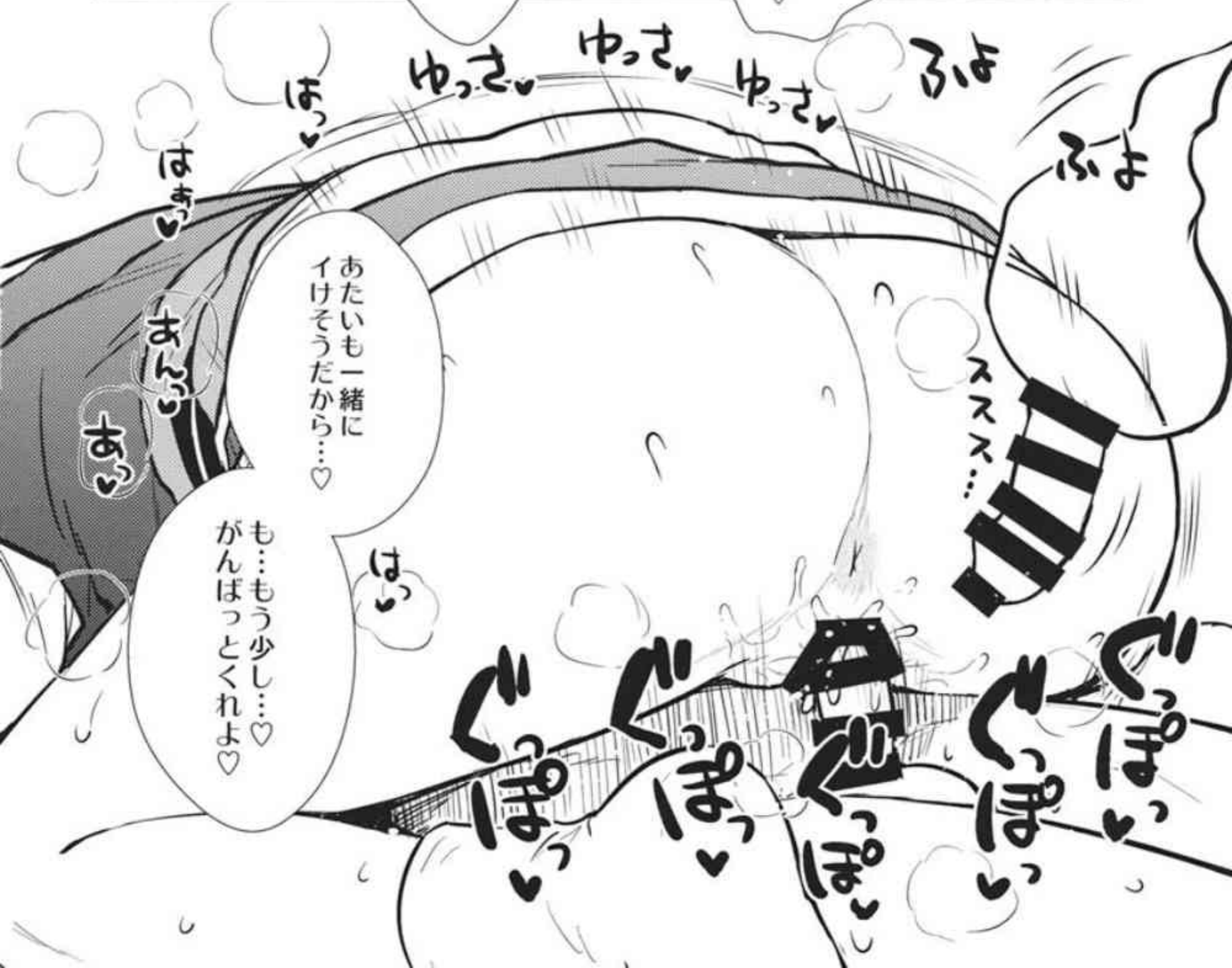


はっまり

はっまり

はっまり

はっまり へっまり へっまり へっまり



あたかも一緒に  
イけそうだから…♡

も…もう少し…♡  
がんばっとくれよ♡

スススス…

はっまり へっまり へっまり へっまり





あっ♡♡  
ダメだコレ♡

負けちゃうっ♡

くっ…♡  
ここは冷静に  
能力を使っ…♡

ゴリッ♡



クワッ♡

ゴリッ♡

ゴリッ♡

ゴリッ♡

ゴリッ♡

ゴリッ♡

ゴリッ♡

ゴリッ♡

ま：まさか  
先にイカされて  
しまうとは…♡

でもちよつと  
癖になりそう…♡

ビクッ

ゴ

ドッ

ア

ビクッ

明日は  
サボろう…！

やっぱり真面目に  
働こうとすると  
ろくな事にならん…

サボるのは明日からなので  
今日は向こう岸まで  
きちんと送りました。



## 奥付

発行日:2015年12月30日  
発行 :110-GROOVE  
著者 :イトウゆーじ  
原作 :上海アリス幻楽団 東方Project

URL:<http://www.r20.7-dj.com/~ug110/>  
twitter:ug\_110 pixiv:14192

印刷 : みかんの樹 様

この本は東方プロジェクトの二次創作です。  
18歳未満の方の購入、閲覧は禁止です。  
無断転載、アップロードなども禁止です。

## あとがき

今回の本のプロットは  
火鳥さんがスカイプで「誰か描いて」と  
垂れ流してた妄想を頂戴して描きました。  
火鳥さんありがとう！

でも、自分なりに描きやすい様に  
あちこち変えちゃったのでだいぶ変わってます。

渡し賃のあたりは自分解釈の  
勝手な設定です。  
こまっちゃんは鎌持ってるし、  
血の手で搦んで擦りおろし契約とか出来そう。

110-GROOVE